



東京の山間部といえど冬場は道が凍結したり、降雪があればしばらく残雪があったりします。そこで山行も南斜面を歩くルートを考えるのですが、今回はまさに前日に東京でも雪が降りました。学校のある渋谷区ではじきに雨に変わりましたが、東京西部では積雪となりました。当日は山にも雪がありましたが、晴天で暖かい陽気だったので、想定通り登山道の雪は溶け始めていました。日だまりの山頂では上着がなくても暖かく、雪だるまを残してきました。

武蔵五日市→本宿役場前バス停→千足→鶴脚山→馬頭刈山→高明神社跡→軍道→武蔵五日市



歩き始めてまもなく1時間半、この斜面を登り切れば稜線に出ます。雪はこんな感じで斜面に張り付いていますが、日当たりが良く凍結していません。



稜線に出ました。しばらくは平坦な気持ちいい道です。雪面に動物の足跡を探しながら進みます。鶴脚山を通過すると、いったん下降します。



馬頭刈山の山頂に着いて昼食の準備でお湯を沸かします。その横でベーコンを炒め始めたら、いい匂いがしてきました。



山頂の積雪は10センチ程度。ズボンが濡れないようにザックの上に腰を下ろしての昼食です。木の陰ですが背後には御前山や大岳山が見えています。



雪の斜面を歩いて到着した山頂で記念撮影。



ふもとでは梅が咲き始めました。春はすぐそこまで来ているようです。